

科目ナンバー	TCP-3-008-ky		科目名	社会科・地歴科教育法Ⅱ		
教員名	矢島 宣弘		開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2
概要	中学校社会科地理的分野及び歴史的分野の授業をどのように展開したらよいのか考えます。最初に中学校社会科における指導計画と授業のあり方を考え、地理的分野及び歴史的分野の目標と内容を分析します。次に具体的な指導内容を取り上げて、授業の組み立て、指導方法、評価等について協議して、社会科を指導する上で必要な基礎的な知識と実践力を身に付けます。					
到達目標	中学校社会科地理的分野及び歴史的分野の授業のあり方を学ぶことを通して、社会科の教員として必要な資質・能力である生徒理解力、教材解釈力、学習指導及び授業づくり力を養います。					
「共愛12の力」との対応						
識見	自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識		自己を理解する力	○	伝え合う力	○	分析し、思考する力
共生のための態度		自己を抑制する力		協働する力		構想し、実行する力
グローバル・マインド	○	主体性		関係を構築する力		実践的スキル
教授法及び課題のフィードバック方法	『中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 社会編』を基に、地理的分野及び歴史的分野の目標、内容を概観します。また、毎時間、学習指導上の課題を取り上げて、全員で意見交換しながら授業づくりのコツを学ぶ参加型授業を行います。具体的には、ワークショップ形式で、グループワークやディスカッションします。最終的には、学習指導案を作成して模擬授業を行います。なお、課題やレポート等はMoodle等で提示し、添削後、返却します。					
アクティブラーニング	○	サービスラーニング		課題解決型学修		○
受講条件 前提科目	中学校社会科教員免許の取得を目指す学生は、「社会科・公民科教育法Ⅱ」とともに履修してください。高等学校地歴科教員免許の所得を目指す学生は履修してください。					
アセスメントポリシー及び評価方法	①受講意欲・態度(2/3以上の受講)20%、②平常点(レポートや学習指導案の内容、模擬授業実践等)50%、③学期末試験30%を基準に総合的に評価。					
教材	『中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 社会編』平成29年6月 文部科学省教育実習で使用予定の「地理的分野」「歴史的分野」の教科書及び「地図帳」 ※なお、使用する教科書がない場合は、『新しい社会 地理』(地理725 東京書籍)、『新しい社会 歴史』(歴史729 東京書籍)を購入すること。					
参考図書	『小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 社会編』平成29年6月 文部科学省 『社会科教育 実践ハンドブック』明治図書¥2100(別)					
内容・スケジュール						
1週目						
授業学修内容	ガイダンス 授業の概要と進め方について					
授業外学修内容					時間数	
2週目						
授業学修内容	授業とは、教師の役割とは何か。～中学校社会科教員に必要な資質・能力を考える。					
授業外学修内容					時間数	
3週目						
授業学修内容	中学校社会科の指導計画をどのように作るか。～授業時数と作成上の配慮事項から考える。					
授業外学修内容	課題レポート「地域教材の開発1」				時間数	2
4週目						
授業学修内容	中学校社会科授業の現状と課題とは何か。～「改訂の経緯及び基本方針」から考える。					
授業外学修内容					時間数	
5週目						
授業学修内容	中学校社会科で育成する資質・能力は何か。その1～地理的分野の目標から考える。					
授業外学修内容						

容	課題レポート「地域教材の開発2」	時間数	2
6週目			
授業学修内容	地理的分野の指導を考える。その1「A世界と日本の地域構成」、「B世界の様々な地域」について		
授業外学修内容	課題「板書計画1」	時間数	3
7週目			
授業学修内容	地理的分野の指導を考える。その2「C日本の様々な地域」について		
授業外学修内容	課題レポート「地域教材の開発3」	時間数	2
8週目			
授業学修内容	中学校社会科で育成する資質・能力は何か。その2～歴史的分野の目標から考える。		
授業外学修内容	課題「板書計画2」	時間数	3
9週目			
授業学修内容	歴史的分野の指導を考える。その1「A歴史との対話」～「B(2)中世の日本」について		
授業外学修内容	課題レポート「地域教材の開発4」	時間数	2
10週目			
授業学修内容	歴史的分野の指導を考える。その2「B(3)近世の日本」～「C近現代の日本と世界」について		
授業外学修内容	課題レポート「地域教材の開発5」	時間数	2
11週目			
授業学修内容	中学校社会科の学習指導案を作成しよう。その1 教材と授業展開(学習形態・学習活動)について		
授業外学修内容	課題「指導計画(本時の展開)の作成」	時間数	4
12週目			
授業学修内容	中学校社会科の学習指導案を作成しよう。その2 教材観、指導目標、指導方針について		
授業外学修内容	課題「学習指導案の作成1」	時間数	4
13週目			
授業学修内容	中学校社会科の学習指導案を作成しよう。その3 評価規準と評価方法について		
授業外学修内容	課題「学習指導案の作成2」	時間数	4
14週目			
授業学修内容	地理的分野の授業をしよう。(模擬授業実践1)		
授業外学修内容	課題「模擬授業の評価1」	時間数	1
15週目			
授業学修内容	歴史的分野の授業をしよう。(模擬授業実践2) まとめ		
授業外学修内容	課題「模擬授業の評価2」	時間数	1
上記の授業外学修時間の合計		30	
その他に必要な自習時間		60	

Number	TCP-3-008-ky	Subject	Methodologies for Teaching Geography and History II		
Name	矢島 宣弘 (Yajima Nobuhiro)	Year and semester	S Second semester for 2020	Credits	2
	The content of this course is about the teaching method of Geography field and History field of j				

Course outline	O	unior high school social studies. And the students will acquire the basic knowledge and practical skills necessary for those fields.
-------------------	---	--